

屋台まつりについて



伊賀 純 議員



質問…市長は今年の屋台まつり最終日に「屋台会館について必要だと考えている。皆様のアイデアを頂き、計画を一步進めていくことを約束する」と述べました。会館建設に向けてアンケートとか何か計画をされているのか、今後の計画などを伺います。

答弁…屋台会館の建設による歴史文化の伝承や地域間交流の促進等が図られることが必要であることは承知をしています。一方で、小中学校や文化施設、スポーツ施設等の多くが老朽化しており、公共施設マネジメントを重視し個別施設計画を実行に移すことが急務となっています。まずは子どもたちの教育環境を整えるための施設改修事業などを優先的に実施し、屋台会館建設の在り方については調査研究

をしていきたいと考えています。**質問**…会館建設に対し市民は賛同なのか否か、市民の皆様の会館建設に対するスタンスを、市は、どう捉えどう認識をされているのか伺います。

答弁…商工観光課に様々な意見、たくさんではありませんが、どちらかというと難しいのではないかとというような意見が多かったですと認識しています。

一般質問



内藤 幹夫 議員



単身高齢者の終活支援について

質問…本市の終活支援事業について伺います。

答弁…全地域で生活する高齢者等の終活を含む意思決定支援や権利擁護の重要性が高まっています。家庭裁判所が援助者である成年後見人等を選任することで、その方を法的に支援する制度として成年後見制度があります。本市では、令和4年度に大田原市成年後見制度利用促進

計画を策定し、成年後見制度の利用促進を進めています。その他、ひとり暮らし高齢者等が自宅で急病等の緊急事態に見舞われた場合に、利用者の安否確認をするための装置を貸与する緊急通報装置貸与事業や、緊急時に必要な医療情報を保管する救急医療情報キット配布事業等を行い、ひとり暮らし高齢者等が安心して生活を続けていけるよ

う支援しています。

質問…本市の65歳以上の単身高齢者の人数について伺います。

答弁…施設の入所もしくは同居の可能性のある世帯を除いた人数は、およそ3500人程度であると考えています。